

—— 史実とフィクションのあわいを探る -

2023. | 15:00 ~ 16:30 (14:30より受付、入場可)



東北学院大学土樋キャンパスホーイ記念館 ホール (地下1階)



図師 宣忠 (甲南大学文学部歴史文化学科教授)

私たちが抱いているジャンヌ・ダルクについてのイメージはどこから来たものでしょうか? ジャンヌの武勲と殉教は、現在に至るまで絵画や彫刻、戯曲や小説、映画やマンガなど実に多様なメディアで描かれてきました。中世を生きたジャンヌの実像に迫るには、さまざまに折り重なったジャンヌ像を解きほぐし、幾重にも張り巡らされたフィルターを通り抜ける必要があるのです。この講演では史実とフィクションのあわいを探り、史料を紐解きながらジャンヌ像の多層性・多義性について考えてみたいと思います。



問合せ先

東北学院大学 ヨーロッパ文化総合研究所 〒980-8511 仙台市青葉区土樋 1-3-1 TEL/FAX 022-264-6379 Maileurope@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

※新型コロナウィルス感染症の状況により内容の変更または中止になる場合が

※新型コロナウィルス感染症の状況により内容の変更または中止になる場合が でざいます。最新の情報は東北学院大学ホームページにてで確認ください。

